

やすとし
西村康稔経済産業大臣が長泥地区を視察

5月13日、西村経済産業大臣が来村。杉岡村長が要望書を手渡し、長泥地区の視察も行われました。

村が、物価・燃料価格の高騰対策など「なりわい」への国の支援を求めたのに対し、西村大臣は「多様な取り組みに期待をしている。皆さんが活力をもてるよう引き続き支援していきたい」と応えました。また、要望の後には、「田舎レストランLaKasse(ラカッセ)」の「ナツハゼソースの牛肉ハンバーグ弁当」を味わっていただき、長泥地区の視察では住民の皆さんが環境省の実証事業で栽培した花を贈るなど、前を向く村民のひたむきな姿を伝えました。



もりの駅まごころ『ワクワクマルシェ』

5月4日、加工施設「もりの駅まごころ」で、飯館の「食」を知り味わう『ワクワクマルシェ』が開催されました。「村カフェ753」「田舎レストランLaKasse(ラカッセ)」が立ち上げた企画を実行委員会の主催で実現したもので、飯館村商工会などが一丸となって協力しました。当日は、新鮮野菜の他、大豆やエゴマ、牛肉など村の産品を生かした加工食品や調理品がずらりと並び、来場者が生産者と会話をしながらお気に入りとの出会いを楽しみました。



永井川カフェ 只見線バスハイク

月に一度、多彩な企画で村民同士が交流する『愉快的幸せカフェ永井川』(代表世話人・佐藤俊雄さん/草野)が、5月8日から一泊二日で、バスでお出かけを楽しむ「バスハイク」を実施しました。テーマは『只見線に乗ろう』。参加者17人が、只見町や三島町を訪れ、JR只見線から只見川沿いの新緑の景色を楽しみました。立ち寄った道の駅でタレントのあばれる君に遭遇するサプライズもあり、大変思い出に残る旅となったそうです。



飯館村婦人会の皆さんが奉仕作業

5月11日、飯館村婦人会(長谷川花子会長/前田)の皆さんが、交流センター「ふれ愛館」で奉仕作業を行いました。何年も続く美化活動です。駐車場周りの花壇を中心に、丁寧な草むしりを行っていただきました。

婦人会の皆さんは、今回のような環境美化のボランティアの他、村のイベントなどで地域のための活動を行っています。初夏を思わせる暑さの中、本当にありがとうございました。



一緒に活動する会員を随時募集しています。

5月25日は仲間の1人、佐々木千栄子さん(佐須)が営む「気まぐれ茶屋ちえこ」の貸し室で活動。



竹かごなどに和紙や布を貼り柿渋を塗って仕上げます。

和気あいあいの一閑張サークル

佐藤美喜子さん(関根・松塚)が自宅で行っている一閑張のサークル。佐藤さんが仮設住宅の管理人を務めていた当時、併設のサポートセンターに勤務していた古川節子さん(福島市)が一閑張を習い始めたのがきっかけで、現在は古川さんの看護師仲間が加わり、楽しく交流しながら作品制作を続けています。佐藤さんは「震災で失ったものは数え切れませんが、新しい出会いを得ることもできたのだと感じます」と話していました。

5月の村の動きと主なできごと

- 2日・獣害防護柵管理講習会(交流センター「ふれ愛館」)
- 8日・固定資産評価審査委員辞令交付式(村役場)
- 9・11・12日・相馬看護専門学校 地域看護実習(いちばん館他)
- 9日・IAEA意見交換会(村役場・交流センター「ふれ愛館」)
- 13日・西村康稔経済産業大臣 来村(長泥地区他)
 - ・自主文化事業「守時タツミピアノコンサート」(交流センター「ふれ愛館」)
- 15日・新型コロナウイルス感染症対策本部会議(村役場)
- 17日・県立医科大学保健科学部 実習(いいたてホーム)
- 18日・自衛官募集相談員委嘱式(村役場)
- 19日・農業委員会定例総会(村役場)
- 21日・いいたてつ子運動会(いいたて希望の里学園)
 - ・長泥行政区 集会所落成式(長泥「コミュニティセンター」)
- 24日・子育て応援支援金贈呈式(村役場)
- 25日・いいたて希望の里学園 前期課程の田植え体験(前田・八和木地区)
 - ・定例教育委員会(村役場)
- 26・27日・新型コロナウイルスワクチン集団接種(いちばん館)
- 30日・第1回学校運営協議会(村役場)
- 31日・県立医科大学保健科学部 実習(いいたてホーム)